



# ChigasakimateS

2006. 4. 1

茅ヶ崎方式英語会 協力校通信 第34号

有限会社 茅ヶ崎方式英語会 102-0073 東京都千代田区九段北1-6-6 カサイビルI  
Tel/Fax 03-3288-2770 <http://www.chigasakieigo.com/> e-mail: [info@chigasakieigo.com](mailto:info@chigasakieigo.com)

## 有限会社 茅ヶ崎方式英語会 設立10周年にあたって

有限会社茅ヶ崎方式英語会 代表 森 由美子

「最新のニュースをリスニング教材に、本格的な英語力をつける」。一人でも多くの方にこの方式で学んでほしい」、そんな願いを込めて10年前に、茅ヶ崎方式の全国普及のための協力校制度を創設し、当社を設立いたしました。今から四半世紀前、湘南の地・茅ヶ崎でNHK国際局記者4名によりこの英語学習法の実践の場が誕生してから15年後のことでした。

茅ヶ崎という地名は、今や宇宙飛行士野口聡一さんの出身地として全国に知られておりますが、全国の英語学習者には野口さんの登場より以前からユニークな学習法の名称として全国に知られておりました。これは、各協力校主宰者の皆様および熱心に通ってこられる学習者の皆様のお蔭と、当社一同心より感謝しております。

トピックスを選んで英文ニュースを作成し、教材として毎週お届けするのはそれなりに大変な作業でした。ミスなどにより、皆様にご迷惑をおかけしたこともありました。然しながら、このメソッドそのものは評価していただき、学習効果も上がったとの皆様からの声に励まされて、ここまで続けることが出来ました。

地域によっては思うように会員が集まらず大変なご苦勞をされている主宰者の方々もおられると思います。協力校の数も140校と伸び悩んでおります。当社といたしましても、より多くの方に質の高い教材を安価に提供するという方針は貫いてゆきながら、学習者の層をどのように拡げていけるか一層の努力をする所存です。その一環として、インターネット上で e-learning システムによって幅広い方々に知っていただくことも、選択肢の一つとして考えております。今後とも様々な可能性を探りながら、皆様と共に前進してゆきたいと思っております。

よろしくお願ひ申し上げます。

《上野毛校》 東京都世田谷区上野毛

代表 加瀬 明美

駅から徒歩5分とはいうものの、静かな住宅街の中のマンションの一室、こんなめだたない場所がいいのだろうか、と不安な気持ちで開校したのが1年数ヶ月前、その後茅ヶ崎方式英語会のホームページや、地域紙の広告に助けられ、徐々に生徒さんが集まり、現在のC1、2クラスに加え、来期からはC3クラスも加わる予定です。昨年暮れには有志の方々と一緒に忘年会も開くことができ、各クラスの生徒さんが一緒に楽しく情報交換できるよい機会となりました。これからもより多くの生徒さんに茅ヶ崎方式で勉強していただきたいので、今年はずっと積極的にピーアールしていこうと思っています。

上野毛校の特徴はなんといっても生徒さんの質の高さです。主婦、OL、商社マン、教師、弁護士、医師、歯科医師等、年齢職業さまざまですが、英語学習に対する態度は真剣そのもの、毎日の忙しいスケジュールにもかかわらず、皆様工夫して勉強時間をとり、大変よく勉強されています。生徒さんからの思いがけない質問に、ハッとさせられる時もあり、追い越されないように自分もしっかり勉強しなければ・・・という気にさせられます。最近英語のニュースがよく聞こえるようになった、時事問題がよくわかるようになった、ぜんぜん読まなかった新聞を読むようになった、等々のお声をいただくと、茅ヶ崎方式の効果をあらためて実感させられます。授業ではシャドーイングやディクテーション、定期的に単語や英作文等の試験も課しており、なるべく総合的な力がつくようにと試行錯誤しております。まだまだ指導法に改善すべき点もたくさんあると思いますので、他の先生方のご意見もとりいれ、工夫していきたいと思っております。

先日70歳を超える生徒さんから、先生、ここに通い始めてから生活にはりができました、楽しいです、とのお言葉を頂戴しました。開校して本当によかった、と思うこの頃です。

👂👂 学習者の声 👂👂

上野毛校 C2会員 大野 真理子

「大野さん、そこからもう一度！」あやふやなことをムニャムニャ言っている私に加瀬先生の声がすかさず入ります。リテンション、シャドーイング、テスト、この場所で私はもう一度学生に戻ります、何十年ぶりに嬉々として。私が初めて茅ヶ崎方式「上野毛校」に参加したのは去年の4月ですから、この春で満1年になります。殆ど休まずにクラスに参加できたのは、メソッドの魅力とそれ以上に、優しく厳しい加瀬先生のご指導、クラスメートの方々と楽しく和気藹々としたクラスの雰囲気のお陰です。楽しいと言いながら毎回まず単語で一苦労・・・次から次へとでてくる経済、政治の専門用語で頭はパンク寸前です。その上、主語が長い！文が長い！構文は複雑ではないけれど、よくもこんなに！と思えるほどたくさんの濃い情報が数珠つなぎです。もう無理！キャバ越え！と心の中で叫びながら、でも課題、宿題だけは欠かさずに1年近く続けていると、どうにかこうにか何とかなるものですね。今、心から実感しています。そしてもうひとつ良いことがありました。新聞やテレビのニュース、国際問題が身近になったこと。リスニングで聞いたトピックスのその後の情報を新聞で見つけると、やはりリスニングで四苦八苦したせいいかとも興味深いし、よく理解できます。ほんの軽い気持ちではじめた茅ヶ崎方式ですが、今では毎回のレッスンはマイルストーン、これから一体どこへ私を導いていってくれるのか、新しい世界が開ける予感がしています。

## クラス報告

玉川学園校代表 大塚 敏夫

小田急線の新宿から町田駅のひとつ手前の玉川学園前駅の近くの自宅で開いている当校は、生徒さんが3クラス合わせて5人という実にこじんまりとしたものです。クラスの進め方は特に変わったところはありません。C1・C2ともに教科書を読んで文法事項や術語を理解して馴染む事。そして毎週のホットな教材をよく聴いて理解する事です。また月に1度は欧米ジャーナリズムの文章を徹底的に読む事にしています。

唯一つ当校の特徴となるものはリスニングの教材を暗記してもらっているという事でしょうか。中年から英語に取り組み始めた私が今は英語を書く楽しさをいささかでも覚えるようになったのはこの‘原文記憶’という方法のおかげだと思っています。もう十数年前に読んだ本ですが、アメリカへ英語の武者修行に行った若者が最も役に立った学習法はと問われて、‘セールスマン研修で英語のセールス・トークを公園で声を張り上げて覚えた事’と応えていました。これは印象的でした。何も策の無い私にもできる事だと早速この方法を取り入れてネイティブの文章を暗記しました。暗記のスピードは幾何級数的に速まるもので今では200語の文章なら3回ほど読むと覚えることができます。(もっとも2週間もすれば文章は記憶の表面からは去ってしまいますが。)英文を暗記する過程で冠詞の有無、単複数の区別、など文法語法事項に嫌が応でもぶつかり、考え、覚える事でこうした事項の理解を進める事ができます。我がC-1の主婦の生徒さんも覚える事が楽しいと毎週テープの文章をMDに落として家に持って帰っています。これからは覚えた文章を基に英語を書くことに進めて行けたらと思っています。そうすると英語学習の範囲がぐんと広がり深まるからです。

\*\*\*\*\*

♪ 茅ヶ崎方式英語会のホームページは各協力校のホームページへリンクされています。各校のホームページに会員さんの声、感想がさまざまに寄せられています。その中から、各校のご了承をいただき、普段なかなかホームページを楽しむ時間がない方のために、以下、ご紹介します。♪

### ♪ 池袋校 堀口さん (C2クラス)

茅ヶ崎の英語教室に初めて参加したのは中学3年の終わりでした。母から「高校生になったら始めてみる？」と薦められたのです。その頃私は、TVのニュースは見ない、新聞はテレビ欄だけ、時事問題には関心も知識もない状態でした。教室には社会人の方が多く、皆さん大変知識が豊富で、自分が世界の動きをいかに知らないかを痛感しました。毎回取り上げられるニュースは何も知らないままでしたが、「ニュースを聞きそのまま書き取る」のは、輪郭のわからないパズルを埋めていく作業にも似て純粋に楽しいものでした。勉強しているという感覚はあまりないのです。高校1年の半ばに学校の友人が加わり、勢いで一緒に中級クラスに進みました。当然語彙力はなく国際関係や軍事問題など用語も背景もちんぷんかんぷん。想像力をフル回転して書き取っていました。それでも高校2年の終わりの今、ほとんど間違えずに聞き取れるようになりました。時々両親とニュースの話をしたり、時事問題に少しは興味を持つようになりました。まさかと思っていた英検の準一級が合格でき、茅ヶ崎の効果を再認識させられています。ニュースを、ストーリーを想像しながら書き取っていったことが、語彙力UPにつながったのかも知れません。難しいイメージがあるので時事問題に関心のない高校生も多いと思いますが、茅ヶ崎で様々な年代の方から刺激を受け、英語でニュースを聞く楽しみに出会ってほしいなと思います。

## ♪ 川越校 田内昌子さん (C2クラス)

昨年5月、48年の人生で初めての海外旅行で、主人とスペインに出かけました。ツアーで知り合った方が、現地の方とゆったりとナチュラルに英語で話しておられたのがとても新鮮で、英語が話せたら、外国の人とも意思の疎通ができてどんなに楽しいだろうと思いました。早速その女性に紹介していただいたのが茅ヶ崎方式でした。

帰国してまもなく体験学習に参加して、川越教室の雰囲気が居心地良く、即座に通うことに決めました。ただ、仕事を持ち、母の介護をし、さらにクラシックギターのサークル活動をしていること、などを話した上で入会しました。実際、予習復習の時間は殆んど見込めなかったし、英語を専門的に勉強したこともなく、どちらかといえば苦手な教科だったからです。先生は「一日の予習はこの見開きの2ページだけですから」と言われたのですが、その2ページがゼロからの出発の私にとっては、殆んど全部知らない単語の羅列でした。ゆっくり机に向かう時間はないので、テキストをコピーして持ち歩き、洗濯物を干したり、掃除機をかけたりの予習を積み重ねて、一年がたちました。

毎回のレッスンが難しいなと感じながらも、楽しく進めて頂けたので続けられたのですが、継続は力なり、今では見開きの20の文の殆んどが一読して大体の意味がわかるまでになりました。わかる単語が増えるにつれて、少しずつニュースも聞き取れるようになりました。ほかの生徒さんたちに比べたら、のんびり、マイペースだとは思いますが、自分ではこの一年でびっくりするほど英語が身近なものになったと感じています。

先日、大学の英語サークルに入っている娘に「ママはこの一年で成長したよ。単語力は追い抜かれたもの」と言われたのは嬉しかったです。今では私同様英語にはまっている主人と娘と三人、食卓で英語についての会話がはずみます。また、新聞もしっかり読まなかった私にとって、テキストで初めて知ることがたくさんあって、社会的な興味、関心が広がったことも、茅ヶ崎方式を始めての嬉しい副産物でした。

いくつになっても、新しいことを知るのには本当に楽しいものです。これからもマイペースで続けさせていただいて、次の海外旅行の時は、多少なりとも現地の方とお話できたらいいなと思っています。

## ♪ 西新宿校 五十嵐千恵子さん (C3クラス)

TOEIC スコア 900 レベルになると、日常の会話には困りませんし、周りには上級者と思われるので、中だるみしてしまいがちです。しかし、実際にはまだ知らないこと、学ぶべきことがこんなにもあるという新たな目標を与えてくれたのがこの教室です。茅ヶ崎方式で学習することによって、日本のニュースのみならず、CNN, BBC, 英字新聞に目を通す習慣ができました。昨日学んだばかりの表現がアナウンサーの言葉や、新聞記事の中に面白いように登場してくるのは、まさに快感です！もう「もっといい勉強法があるはず」と、テキストや教材を無駄に買うような迷いはありません。「英語が話せるということよりも、話す中身こそが問題である」ことを真摯に教えてくださる先生に恵まれた素晴らしい教室で、次のレベルを目指して日々勉強中です。

♪♪

お知らせ：Chigasakimates の発行日を4月1日、7月1日、10月1日、1月1日に変更いたしました。

あとがき：全国からの教室開設を求める声で始まった協力校制度も今年で10周年を迎えます。その間リスニング用のテープに加えCDが取り入れられ、Web配信も導入されました。少しずつですが新しく変わりながら全国の会員さんのお役に立てるような教材でありたいと願っています。